

第4回 小川小学校・朝日みどり小学校統合推進委員会

令和8年3月18日(水) 19:00~20:45 村上市総合文化会館 視聴覚室

参集者：小学校PTA保護者6名、区長4名、学校運営協議会2名、小学校校長・教頭3名、教育委員1名、合計15名(委任状：区長1名・学校1名)

(開会)

市教委 定刻となりましたので、これから第4回小川小学校・朝日みどり小学校の統合推進会議の方、開かせていただきたいと思います。本日出席者17名のうち、委任状2通いただいております。その他の方皆さんの参加ということになっておりますので、よろしくお願いいたします。初めに、2番の挨拶として、鈴木委員長よりお願いいたします。

推進委員 はい。皆様お晩ございます。お疲れのところお忙しい中お集まりいただきまして、本当にありがとうございます。それでは第4回、小川小学校、朝日みどり小学校統合推進委員会を開催したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

市教委 ありがとうございます。続きまして3番の報告に入りたいと思います。報告及び議題の進行につきましては、統合推進委員会設置要綱の第6条によって、委員長が議長となり進めていただくこととなりますので、よろしくお願いいたします。

委員長 はい。それでは報告事項(1)部会からの報告、1点目、教育課過程部会からの報告について、担当よりお願いいたします。

推進委員 はい。教育目標についてですけれども、藤井校長先生に先日原案をお渡しして今見ていただいているところです。もう少し言葉のところを確認したり詰めたりしまして、4月にはまず確定したいなと思っています。それを受けて、夏休みの前半でしようかね。小川小学校、朝日みどり小学校の職員で、教育計画づくりに入ります。12月頃をめでにR9の教育計画を完成の予定でいます。補足があればお願いいたします。

藤井校長 いや、大丈夫です。

委員長 ありがとうございます。ただいまの報告について何かご質問等ございましたら。ではないようなので第2項目、庶務部会からの報告について、担当よりよろしくお願いいたします。

庶務部会 それでは、庶務部会より報告いたします。まず、お手元に配られて、お配りしてあります、あさひ小学校PTA規約をご覧ください。本日はこの規約の方を皆様を持ち帰っていただきまして、次回の統合推進委員会で、お読みになった内容を踏まえて、皆様からご意見をいただきたいと思います。この時間にすべて目を通すことは難しいと思いますので、次回まで、内容の方をご確認ください。できるだけ両校の良いところ、そして運営がスマートになるように話し合いを重ねて仕上げたものでございます。よろしくお願いいたします。

続きまして、体操着名札部会の方の報告となります。

推進委員 体操着と名札についてです。今後の朝日さくら小学校との統合と保護者負担を考えて2つの方法を考えております。詳しいことはすいません、教頭先生お願いします。

推進委員 はい。代表中心にいろいろと考えていただきました。次の方法を考えております。新規のものは、保護者負担等軽減のために作らず、朝日さくら小学校との統合の時に、新しいものを考えた方がいいんじゃないかと、話がまとまりました。

1 案目です。既存の体操着をそのまま使い続けます。新しいものを買いません。なので 2 種類の体操着がしばらく続きます。ただしがつきます。新規に物を作るか、ということに関してだけ、メーカーさんの方でどうしても片方にしなければいけないっていうのもありましたので、そちらの方を保護者の皆様に聞いて、新規製作の分だけどちらの方向にしていこうかというのを、保護者の皆さんに考えなきゃいけないっていうことが残っております。デザイン的にはこちらは小川さんと三面小学校さんが統合するときにデザインが一新されて、みどり小学校の方は、開校当時から変わっていないと聞いております。

第 2 案です。こちらの方も保護者負担を軽減すると考えまして、中学校と同じデザインにしたかどうかという案があります。このようなデザインとなっております。ただし、前開きのチャックの部分に関してなんですけど、小学校で採択している学校はなかったということだけ、ちょっと私の方に情報として上がってございました。その辺りも考慮して、保護者の皆様から子供たちに、そして今後使い続けていく 5、6 年で買ったものはそのまま同じものを使えるというメリットもございますのでよく考えていただく必要があると思います。なお校章に関してだけ、ない形で作りまして、中学校に上がる時には今の値段で 800 円相当のワッペンを後付けする必要があるということが、中学校と確認しております。後程ちょっと外の方に並べておきますので、興味のある方いらっしゃいましたら帰り際にご覧ください。

今後の流れをまとめますと、保育園年少さん以上から小学校の保護者までを対象にいたしまして、4 月の PTA 総会や、5 月の運動会たくさん集まるようなところで、実物を見ていただきます。そして、アンケートをとり、採択していきたいと思えます。その結果を次回の統合推進委員会で報告するということになっております。また、4 月の中旬までには業者に結果を伝える必要があります。4 月の中旬までに業者に伝えないと、新 1 年生用の小さいサイズを製作が間に合わないというふうになっておりますので、このような段取りで進めていこうと考えております。

続きまして名札についてです。体操着の名札に関しては、デザインが決まりますとそのまま販売時に名札自体がもう縫いつけられるということですので、そのまま縫いつけていただくということで、名札の問題は特にありません。普段の胸につける、いわゆる小学校で名札をここに貼ったりしますが、その名札だけいろいろ話し合いが出ました。基本的に新しく校章が入ったような名札は作らない。その代わりに 1 年間ぐらいをめどに、2 つの学校が一緒になったときに、パッと名前もわからないし、漢字と名前もよく理解していないだろうということで、今ある透明な名札のケースだけを活用して中身を印刷したものを漢字とルビつきにして、1 年ぐらいいめに名前と顔を一致してもらおうと、それが終わったら子供たちが普段特に必要じゃないんじゃないかという意見にまとまっています。実際小川小学校さんは現在名札を使われていないということなので、あくまでも名前を皆がすぐに覚えて、1 年生から 6 年生まで、短い期間で一致して欲しいなという願いからこのような話にまとまりました。以上です。簡単でありますけど、何かこの件に関して補足質問等ございましたら、ご意見等ございましたら。

はい。今校長先生から指摘があったんですけどもこのチャックに関してなんですけど、運動のときには実際スポーツ選手も使ってますけど、このデザインがちょっと私だとわかりにくいかもしれませんが、幅が大きいんです。幅が大きいと、小学校低学年 1、2 年生でお子さんたちが使うと、はだけてしまう。マットとか、跳び箱のときに、めくれてしまったりしてちょっと危険ではないかというご指摘を受けております。また、低学年のこのチェックの部分とかが意外と脱着衣に時間がかかるんじゃないかと低学年の先生からのご指摘もありました。ちょっと上げ過ぎて痛っ

とかでしょうかね。ただ、中学校と継続を考えて、デザインを採用するというのも特にいい案だというお声もありますので、この2案となっております。校長先生何か補足等もしあれば、目が合いましたので。

推進委員 体操着部会の方から、前開きの朝日中学校と同じデザインのものを採用するっていう案も出ましたというふうにお聞きしました。これにつきましては、特に高学年6年生児童が、第2次成長期で5年生6年生とグッと体が大きく成長します。このタイミングで体操着を新しく購入される家庭が多い。そうするとせっかく新しく買ったものが1年ないし長くても2年でもう中学校に上がって、別な体操着また買わなきゃいけないというようなことで負担じゃないかっていう風な、そういう思いから中学校と同じ体操着がどうだっていう意見が出たという風に伺っております。南波校長先生からもありましたけれども、ただ完全に開きの体操着っていうのが、小学校の方で例えば1年生からそれを使っていくということを考えると、生地の厚みとか、それから全体の軽さ、それから着脱のしやすさ、それから小学生が体育のときに着用したときのけがの防止とか、そういう観点からしてチャックがあっても胸元まで、首が出し入れしやすいついていう風なデザインなっていると。そこで、そういう完全前開きの体操着を採択している学校がどのくらいあるのかなというふうなことで私、郡市内のすべての小学校に聞き取りをしました。そうすると、完全前開きの体操着を採用している学校はありませんでした。で、ファスナーを全く使わない、ただかぶって着て脱ぐっていうのが朝日みどり小学校さんと、栗島浦小学校さんの2校。それ以外の郡市内の全部の小学校については、首元から胸元までにファスナーがついていて、これを開けて脱いで、ちょっと首元締めて、着るといようなタイプを採用してるということがわかりましたので、やはり教育的な観点から、そういった小学生の段階にふさわしい体操着ということで、こういうデザインが採択されてるのかなというふうに解釈した次第です。何かの参考になればですね、いいかなと思って、ちょっと丁寧に調べたりして、こちらで報告させていただきます。ご検討よろしく申し上げます。以上です。

委員長 はい、ありがとうございます。他にご質問等とかご意見がある方、いらっしゃいますか。

それではないようなので、(2)教育委員からからの報告ということで、事務局、お願いいたします。

市教委 はい。それでは(2)教育委員からの報告ということで今後の改修工事計画について、別紙1をご覧ください。今後の改修工事計画図ということで今回お示しさせていただきました。この工事につきましては、来年度令和8年度に実施を予定している工事となります。初めに、通常工事と統合に伴う工事の2種類ありまして、通常工事につきましては、校舎体育館に印をつけさせていただいているんですけども、外壁の改修工事、屋根防水工事、トイレ改修工事、特別教室の空調設置工事の4工事を予定しております。次に統合に伴う工事といたしましては、屋外の工事として、スクールバスの増便や駐車スペースの確保をする工事としまして、駐車場整備工事を予定しております。また、これまで推進会議などでも話題にしておりましたが、有害鳥獣対策の一環としてですね、フェンス、防犯対策も兼ねて、フェンスと門3ヶ所を設置する工事を計画しております。ただしこのフェンス工事につきましては、来年度中だけでちょっと工事がすべて設置できないため、来年度以降に継続してちょっと設置をしていく予定で考えております。なお、通常工事につきましては、建物の維持管理をする上で必要な整備を学校ごとに計画して実施しているものとなるんですけども、今回、統合に合わせて整備することで、有利な補助金を受けることが可能になるため、学校統合に合わせて今回工事をする予定のものであります。

それとですね、県道高根村上線の身ぎれいの要求ということで、こちらも以前からちょっとお話をいただいていたものになりますけれども、一応一旦県の方へ村上市として、全体の県への要望事項の中に含めて、要望はさせてもらっております。前回もそのお話させていただいてるんですけども、それで一応県の方からちょっと結果というか、来年度のことになるのかもしれないんですが、今の県道高根村上線のところ、今回、身ぎれいを要求しているところにつきましては、交通量がそれほど多くはない路線であるということで、全体のやっぱり要求っていうのがたくさん出てきてるんですけども、その要求の中での優先順位で高いものからどうしてもこう進めていく必要があるということで、今回、事業化というのは難しいということで実はご連絡をいただいております。ただ、今後また学校統合になった後でも、交通の状況など考慮把握した上で、引き続きまた要望していくことが、望ましいと考えておりますので、また改めて今後要望していきたいと考えておりますので、ご報告させていただきます。以上です。

委員長 はい。ありがとうございます。ただいまの報告について、何かご質問等ございますでしょうか。はい。いいですよ。

推進委員 今資料になってですね初めて見せてもらったんですけども、今回統合する流れとしましてですね、結局次回、2、3年後にみどりと今度統合する、小川みどりの学校とですね、あと再度もう一度例えば校名から校歌からどっちの校舎を使うか、それをですね検討するということですね、私から確かに教育委員会の方でそういう説明されてまして、さくらの方もそういうふうにとらえてるんですけども、この段階でですね、例えばこれだけみどりのの方の校舎を例えば外壁改修だとか屋根の防水工事だとかトイレ改修だとかですね、そういうのやったときに、今度数年後ですね、さくらと一緒になるときに、再度校舎を選択するということなんですけども、逆に、皆さんがね、さくらの校舎がいいってなったら、わざわざ現時点でみどりのの方にこれだけ金かける必要あるかどうかと、そこがね非常に疑問なんですよ。ざっくり言えば、私たちに、教育委員会が説明してきた流れと、今回やるとする工事がですね、全く異なる説明と異なる実施なんですよ。その辺どういうふうにとらえてばいいのかってのは非常に疑問なんですよ。金額は確か3億5400万ですよ。市議会にかかったやつが、果たしてそれだけ3億ですよ。2分の1国から負担者としても、1億7000万は市の負担になるわけだ。現時点で果たしてこのお金をかけていいのかどうかっていうのはね、もう一度、我々に説明してもらいたい。今日集まっているのは、結局推進委員会ですので、推進委員会の前に、統合検討委員会ってあったんですけども、その統合検討行く中で、土台を全部決めたんですよ。例えば、さくらと一緒になるとときにはもう一度ゼロから始めますという形で聞いてますので、その辺も含めてもう一度ですね、ちょっと説明していただければと。3億ですよ。これが非常にね、3校一緒になるという段階で3億5000万かけてもらえるのは非常にありがたいですよ。でもこれから右か左かがわからないときに、果たして市としてこれだけ金かける意味っていうのはですね、あるのかどうかですよ。逆に言うと、我々に説明した中身と全く違う動きをしてるとということなんです。その辺をちょっと教えていただきたい。

教育委員 ありがとうございます。確かに、これまで今おっしゃるようなお話で、合同検討会から来て、協議して説明させていただいて今日に至ってるわけです。んで、おっしゃる通り議会で新年度の予算ということで載りました。その経費の内訳につきましては、今私どもとしてはみどり小学校という施設に限らず、どの施設、躯体、学校を見ても、いずれは雨漏りですとか、延命するような工事はいつかのタイミングではやらなければならない。そのタイミングが今、この統合のタイミングですと、こっちの財布事情ですけども、国の補助事業で通常の一般の改修工事であれば、3

分の1の補助率でやるところが、この統合のタイミングで言いますと2分の1の補助となるということで、今このタイミングを見ていずれやらなければならない工事を今のタイミングでやりますということで、パッと見て事業費についてはちょっと大きくボリュームがなってるような感じになります。確かにそのいずれやらなければならないものばかりかっていうわけではなく、ちょっと私躊躇してましたけども、統合のためにやらなければならない工事というのが先ほどの図面で申しあげました通り駐車場の外構工事、整備工事といいますか、これらは面的なものは統合によって学校規模が増しますので、それについては増設というような扱いかないところがございますし、その記事に載ってます。金額などについて内訳とすれば、まずそういうふうな形ということになります。

推進委員 全然通らないですよ。今のタイミングって言うんですけど、さっきも言ったようにさくらとみどり校舎とどっちになったというときに対応してもらえば非常にありがたいですよ。ただでもどっちになるかこれから決めなきゃいけないっていう時に、工事だけ先にしてしまうということは、逆にさくらの人達をみどりの方に連れてくると、片方3億かけてもう建物をしっかりしてると、片方は何もやらないと、じゃあどっち選択しますかとなったときに、さくらの人達はさくら使ってくれというふうに出したとしても、全く無駄になるんですよ。それが一般的な考え方じゃないですかね。非常にお金かけてもらうとありがたいんですけども、その辺の何ていうかな、この時系列というのをね、確認してやってもらえれば非常に助かるんですけどね。役員だんだんエスカレートしてくんでちょっと言葉きつくなりますけど。統合っていうのは、ゼロからですよという部分なんですよ。話するのは、スタートは、もしどうしてもね、協議会の方がこれやるのであれば、もう一度ですね、この推進委員会はどんどんどんどんさせてもらって、もらってその統合の建物の部分だけですね、ここでいう、総合統合委員会ですか、あのメンバーを集めて、もう1回こうこうこういう理由だと。いうふうな形で説明会をやってもらえれば助かりますけど。我々は地元に戻って区長のほうにみんなこういう形ってのは説明してるんですよ。だからそこを我々が言うんじゃないくて、何か協議会の方から、統合検討会の方で話してもらい、多分4月に区長会あるはずですよ。新メンバーで。その中でもきちっとこういう趣旨をですね、説明してもらいたいと思うんですよ。それちょっと検討していただけますか。どうもね、逆言うとかだまされたような気がするんで。ちょっと言葉はきついですが。やってることは非常にいいことだと思うんですけど、そんな時系列できちっとやってもらえれば助かりますので、地元帰って説明しようがないんですよ。ゼロからスタートでもう1回ゼロから3ヶ所話しますよと話してるんで。

市教委 今のお話は失礼ですけれども、館腰地区の区長会の総意とか。

推進委員 総意じゃなくて、こっちは説明してるんですよ。区長会の方にはきちっと。みんなそれで、皆さん了解して。

市教委 説明会を開いてくださいっていうのは。

推進委員 朝日の区長会で説明してもらいたいんですよ。

市教委 要望というのは、館腰地区の区長会としてまとめたご意見でしょうか。

推進委員 いえ、私もそれは区長会の方には全然かけてないです。それじゃそれもしそうであれば、かけるの簡単ですからね。ただ、ここのメンバーとしてずっとやってきた段階で非常に違和感を感じるんですよ。3億5000万ですよ。

市教委 承知しました。また相談しながら進めさせていただきます。

推進委員 ちょっとね、その説明会を開くような形で検討していただければと思います。

委員長 他にご質問等ある方いらっしゃいますでしょうか。

推進委員 2点ほどあるんですが、この県道へ出るところについてはまだはっきりしてなかったんですが、その朝日中野の方に行く道路はバス道路としてどういうルートになるのか、結局入と出が違う方向としてこう考えているのかなと思うんですけど。それが1つですね。あともう1つは、フェンス設置工事というのでありますが、校庭はこれ結構広いんです。それでそのフェンスの方ですが、どういう内容なのかっていかにか何かこう、金具の網のような形なのか、高さはどのぐらいなのか。つけ物としては、これ害獣のためのフェンスだと思うんですが、どんな害獣を想定して作るフェンスなのかということで、今のところのわかる範囲でお願いします。

市教委 初めに駐車場のスクールバスの動線につきましては、これまで朝日みどり小学校さんですと、正門のところから入って、ロータリーのところで回ってこう出ていったと思います。今回朝日中野側のところに1ヶ所、砂利でなっていた道があったんですけども、そちらを整備いたしまして一応ぐるっと回れるような形と、この新たに作った道の方から出入りをできるような形で、駐車場の中でおろしてそこからまた出ていってもらう。その時に支障のない動線で回れるような形で工夫をして入りできるように、整備していきましようということで考えております。本来であれば正門を使わないような形で、駐車場の整備する場所で、2ヶ所では入口があって、そこでぐるっと回れるような形であれば一番よかったんでしょうけれどもちょっとそこまで今の時点ではできないものですから、一応正門を使ってぐるっと回れるようなイメージで整備の方させてもらっております。

次にフェンスの方につきましては、フェンスは高さは1.5mぐらいの高さのフェンスを想定しております。ネットフェンスになります。フェンス自体は既存っているかよく学校で見られるフェンスだと雪が降ると、ゆがんでしまったりだとかするんですけども、基本的にはおおゆきがた耐雪型、雪に対して丈夫なフェンスをとということでつける予定で考えております。イメージとしては朝日さくら小学校さんのグラウンドにちょっと背が高いんですけども、設置すされてるようなイメージのフェンスが、1m50cmの高さで設置できるようなものと考えております。有害鳥獣ということになったときにですね、フェンス会社とかいろいろ我々も聞いてみました。フェンスでこなくなるような対策ってできるものかって。でもやっぱりそれってなかなかないんですよ。やっぱり、電気柵とかつけられるようであればそれで有害鳥獣対策はできるんでしょうけれども、学校に電気柵をつけることはできませんので、多少でも近寄らないような形のものということで、今回フェンスを設置するということで、それについては防犯対策も兼ねておりますので、知らない人が突然進入できない高さ、多少時間がかからないと登れないような高さということで、今回1m50cmで設定をさせてもらいました。以上です。

委員長 他にご意見ご質問等ある方いらっしゃいますでしょうか。

推進委員 フェンスのお金についてももう少し説明をいただきたい。

市教委 令和8年度に予定しているのは約3000万弱ぐらいです。ただ今年度だけでできないって、先ほどちょっとお話させてもらったんですが、物価の上昇もやっぱりあり

まして、なかなか費用が高騰しているということで、一応2ヵ年計画ぐらいでないとなんて設置ができないという状況に今なっておりますので、今年度については、3000万弱、来年度、8年度については、3000万弱の設置を考えております。

推進委員 1.5メートルのフェンスでも、猿は登るし熊も登る。

市教委 そうですね。電気柵をつけられれば一番いいんでしょうけど、どうしてもそれはやっぱり難しいので、多少でも近寄らない警戒するようなものとして考えています。

市教委 フェンスの件についてです。今うちの平方から申し上げさせていただいた通りなんですけれども、実際発注の設計を組んでみますと、これまだ物価ですとかいう部分がちょっと高額になるのかなと。こっちの事務局こっち施設管理なので、ちょっとそのような想定も想像してて、仮に発注するとしましても、来年度秋以降の発注かなと思いますし、また金額も金額ということもありますし、実際また一部ではそれよりもまた他のところにお金をまわした方が費やした方がいいんじゃないのっていうふうなお話も数的には多いとか少ないとかあれですけども、それをまず事務局としてはその秋ぐらいまでに、まず再度いろいろ検討させていただくという形で、そこを含めお願いしたいかなと、いうふうに考えてます。申し訳ございません。

推進委員 予算が決まった後に予算の中でお金のやりとりができるということでしょうか。議案書みたいに。

市教委 いや、まだそんなにこう自由にはできない、補助事業ですのであんまりこう思う存分自由には使えないものなんですけれども、ちょっとその辺はここではやりやすとかやれませんとかいうのを、ちょっと濁ささせていただいて今後検討させていただきませんかという程度でお願いしたいと思います。

推進委員 感覚的に他から見ると、費用がかけすぎかなと思った気がしたもんですから。

委員長 はい、ありがとうございました。他にご質問等ご意見ありますか。はい、和田さん。

推進委員 駐車場は舗装でしたっけこの今の新しく造成するところは。

市教委 はい、アスファルト舗装です。

委員長 他にご質問等ありませんか。

推進委員 学校の立場から言うと、みどり小学校あさひ小学校にはフェンスは不要かなと思っています。本当にフェンスを作るのかなと、ちょっと信じられない感じなんですけれども。統合の会議のときに鳥獣が心配だよねっていう声は出ていました。ただ、皆さんの総意として絶対つけてくださいねって言った記憶はないですし、もうこの地域は出るもんだと私は思っているんで、それよりも、朝日中野側の木をもっと切って、見通しをよくする、黒田側も同じです。木をもっとこう間伐していただくと見通しを良くする。ぜひそういう努力をしていただきたいなと思っています。冬ですね雪兔2回見ました。子どもたちに言うと見たかったなあなんて言って、ほら足跡そこだよなんて言ったんですけども、そういう自然が豊かなところなのに、フェンスで囲うなんてことはちょっと信じられないと思っています。また、フェイスに

関しては、多行松のところはもうすでに高くなっています。そこにまたフェンスをつけるのか、撤去してつければとすると相当なお金がかかりますよね。ぐっとこう下ってきてといいますか保育園側のほうにいて、朝日中野に行くところも、ブロックが4段5段でしょうかね斜めにこうなっていて、松もすぐ脇に出ています。ですからあそこ掘って、設置するとなると根っこ邪魔して駄目だよねって話になり、金かかるよ大丈夫？なんて言われて、予算がどンドン膨らんでいくような気がしています。本当にフェンスが要るのかなと思っていますので、ぜひ、木を伐採する方向で頑張っていたきたいなと思っています。

委員長 他にご質疑ご意見ご質問等ある方いらっしゃいますでしょうか。

推進委員 予算の使い方については先ほど島田区長さんおっしゃった通りなんですけども、この計画の中で駐車場整備工事で普通車用の区画が何台分あるんですかね。バスは10台ぐらいなんですけど。

市教委 約ですけども今130台ぐらいほど止められるようなスペースがあるということで把握しております。

推進委員 新たに130台分を5000平米で整備する？

市教委 普通自動車がとめられるスペースとして確保するようなイメージですね。

推進委員 区画としては2.5メートルと。

市教委 大体その基準で。

推進委員 それとすいません最後。例えばこれ、またどうなるかわからない話なんですけど、さくらと例えばこのあさひが一緒になって、またここに来るとなった場合、またこれ区画は同じ、もうちょっと増やすとかいうことにはなるんですか。

市教委 もし今後統合で、こちらの方に来るってなった場合に、駐車スペースとして不足があれば、検討しなきゃいけないと思います。今、現状ではこのぐらいスペース確保できる舗装を考えておりますので、もしこのまま大丈夫であれば、このまま活用していきたいと考えております。

推進委員 もう一点だけ。例えば次、さくらの方行きますよってなったときに、同じような台数は確保できる？あちらさんの方、すいません敷地がわからないんですけど。同じ台数分ぐらいは確保するんですかね。

市教委 各学校、地域、建物の事情がどうしてもございますので、必ずしもこの台数を他の学校でも準備できるかっていったらそうはなりません。ただ、今回朝日みどり小学校さんにつきましては、元の中学校の跡地っていうのが、こちらスペースありましたので、そちらの方は駐車場の整備ができるものになります。朝日さくら小学校さんであると、敷地内にそのような場所がもしどうしても必要になれば、例えば正面玄関の前の、遊具とかある施設の場所を改修しないと、駐車スペースを確保できないだとか、そういうのを必要になってくる可能性はあります。

推進委員 はい。わかりました。どうもありがとうございました。

委員長 はい。ありがとうございました。

推進委員 ちょっとお聞きしておきたいんですけども、この今、出ている3.5億円というこの金額は、どの程度実現性のある数字なのかということをお聞きしておきたいんですが。これはただ単に教育委員会が見積もってるだけの金額なのか、それとも議会にでも提案しているような金額なのか、どのような金額がここに3.5億円というのが出てきてるのかちょっとお聞きしたいことと、それから2分の1の統合に関する補助金というのは、今いろんな改修計画が出ていますけど、この中のどれがその2分の1統合補助になっていて、どれが定期改修の中に入ってるのかというその辺りもちょっとよくわからないので、お聞きしておきたいのですが。そして、今回2分の1の統合補助で、今回やらなきゃいけないなと思っているのは、教育委員会としては、これは必ずやらなきゃいけない、私も駐車場を作るのは絶対しなきゃ駄目だと思ってるんですけど、それ以外で絶対この統合のときの2分に1の、補助金をもらってやらなきゃいけないものっていうのは、それ以外に何か考えてらっしゃるのかどうかっていうのを、このフェンスもそうなのかもしれませんけど。今回の統合に関して絶対これだけを作らなきゃいけないんじゃないかと考えてらっしゃるのはどれなのかちょっとお聞きしたいなと思って。

市教委 はい、ありがとうございます。まず、補助事業の対象となるものにつきましては、駐車場の整備につきましては、補助対象にはなりません。ならないんです。その他の外壁改修、学校施設を改修するものと、あとフェンス設置をするものにつきましては、補助対象になるものであります。今回校舎の方、学校施設の方で改修する外壁改修屋根防水、こちらの方につきましては、建築物の定期調査などで指摘を受けてるものになります。例えば外壁が剥がれてきている。あとはクラックが出てきている。あと、雨漏りがしたりしているっていうようなところについてを改修するのに必要な工事として、統合で解消しましょうということです。これについては、通常日常的な維持管理をしてる中で、基本的には計画的にやっぴいかなきゃいけないものになるんですけども、この度統合事業というもので、採択を受けることができるので、今回の統合改修に載せさせてもらっております。またトイレ改修につきましては、これまで教育委員会の方で、トイレの洋式化っていうのが、設置率の低い学校を重点的に整備をさせてもらっております。朝日みどり小学校につきましても、設置率については28%が洋式化で、その他は和式でありました。本来ですと、これまでトイレ改修やってる中で、進めていかなきゃいけないところではあったんですけども、この度のこの統合改修としてトイレ改修することが可能なものから、今の統合改修に併せて、本来どの学校でもやっているトイレ改修洋式化を、ここに抱き合わせたと言えれば変ですけども、有利なときにやりましょうということで挙げさせてもらっております。

また特別教室の空調設置につきましても、こちらも今年度、全中学校のところで、設置をさせていただいております。今年度本当は小学校も全部設計は組んだところなんですけれども、なかなかこう一気にすべてを整備するっていうのは不可能なところがあるものですから、設置の学校数は少なくはなるんですけども、令和8年度から小学校の空調整備っていうのを計画的にやっていきたいと思います。整備を進めていくものになります。今回、来年度につきましては、朝日みどり小学校さん、こちらも統合でエアコンの設置ができるものですから、統合事業で有利な補助金を使って、この中に抱き合わせてやらせてもらおうということで、要求をさせてもらっております。その他来年度だと、あと山辺里小学校さんもエアコンの設置をします。この先についても、朝日さくら小学校さんエアコンつけないのかっていう、いうお話も聞こえてきたりするかもしれないんですけども、そんなことはなく、全体的に優先順位をつけて、すべての学校について整備をしていかなきゃい

けないですねということで、優先的にもさくら小学校さんについては、避難所の場所にもなってるということもあって、優先的につけなきゃいけないというのは承知しております。ただ来年度令和8年度については、どうしても今回ちょっと設置できないもんですから、次年度以降また要求をしていって整備の方を進めていきたいと考えております。

推進委員 この3.5億円っていうのは、フェンスとそれからこの4点の改修にかかるお金が3.5億円？

教育委員 その3.5億円には駐車場の工事分も入っての全体額が3.5億円ということになります。以上です。

委員長 はい。ありがとうございます。他にご質問等ある方いらっしゃいますでしょうか。

推進委員 こういう進め方をしているということは市長も知ってるんですよね。最初ゼロからスタート、ゼロから話し合いますよって、途中でみどりの方改修しますよと、やりますよってのはこういう流れってのは市長は知っているんですよね。

委員長 和田さんどうぞ。

推進委員 校地がこのフェイスの範囲がこれ校地なんですよね。そうすると周辺にちょうどぎりぎりのところに杉林がスキー場の辺り、体育館と校舎の棟の後ろの方ですね、この辺りは山のスキー場があって、次がだいぶ杉が繁茂してるところがあるんですね、で藪になってると。この辺もうちょっと間伐もそうだけど、やっぱり獣が隠れやすいところなんで、間伐だけじゃなくて持ち主が違う、所有者が違うあれだと思っんですけども。所有者と協力しながら、この辺りを間伐というのは考えてない？もしフェンスが駄目だったら、今の南波校長先生が言ったような、その伐採っていうのを考える必要があると思うんですね。その辺はどうなのか、ちょっと検討しておいてください。

市教委 はい、おっしゃる通り検討させていただきます。業者と相談して、間伐となると、結構補助事業ですとか載せなければならないと思うので、併せて検討させていただきます。

委員長 はい、ありがとうございます。他にご質問等ある方いらっしゃいますでしょうか。

推進委員 トイレの改修工事なので、先ほど洋式化率28%だってお聞きしたんですけど、これやれば100%になる？あと、外壁とか防水も全部、全面？

市教委 全部全面です。

推進委員 そうすると令和8年度中に、フェンスの半分ぐらい以外は全部やる？

市教委 と考えてはいます。

推進委員 駐車場のですけど、道路側なんですけど、この間、随分空いてるんですけどここ、さっき南波校長おっしゃったように、雑木がいっぱい立ってて、全然見通しがきかなくなってるんですけど、ここはどうかする予定ですか。何かに使う予定なんですか。

市教委 はい。今のご質問に関しましては、駐車場として整備する区画はこのスペースとなります。この残地の部分につきましては、すぐにはちょっと手は出せないかもしれないですけどなるべく、この工事費の中で、多少でもちょっと綺麗にみはらし見晴らしが見通しがきくぐらいまで、どの程度できるかちょっとわからないんですけども、考えてはおります。ただ、確実に見通しがきくような状況になるかまではちょっと、今の時点では責任は負えないんですけども、なるべく表面は取り除きたいなというふうに考えております。

委員長 はい。ありがとうございます。他にご質問等ある方いらっしゃいますでしょうか。

ないようなので、次に第4番の議題に入りたいと思います。(1)校章デザインの選考について事務局よりよろしくお願いいたします。

推進委員 はい。それでは別紙2をご覧ください。こちらについてデザイン募集候補作品の一覧表で、事前審査をさせていただいた結果のものになります。これについては、令和7年の11月から募集を開始しまして、令和8年1月末で受け付けを終了したところ、合計で72点の募集がありました。その後、2月13日から27日までの間で、未推進の皆様にも、事前審査として、5点以内の採用候補作品を選定していただきました。その結果としてこちら5点が候補作品と選ばれたところです。事前審査を配布した際に、校章のデザインの選考方法についてということで配らせていただいておりますが、その中で、本来であればこの5点が出たときに、有識者に候補作品の5点を、専門的な立場から意見をもらうということで、記載をさせていただいておったんですけども、ちょっと有識者をお願いすることがかなわなかったものですから、大変申しわけありませんでした。そのような格好で今回出させてもらっております。前回ですと、学校統合の際に地域の中学校に勤務してる美術の先生に、実はお願いをして意見をいただいていたんですけども、現在中学校の美術の担当の先生の方は、講師の方という立場で勤務されているので、教員ではないためにちょっとお願いすることがかないませんでした。他にもいろいろ当たってみたんですけどもなかなかちょっとできないということで、ちょっと見つけることができなかったものから、お許しいただきたいと思います。同じ選考方法のところ、選考スケジュールということで載せさせてもらってたんですが、今回統合推進委員会会議で採用作品を決定することとしておりました。皆さんの意見をいただきながら、本日、採用作品の選定について、ご意見をいただき、どういう形で決めればいいのか決めて、進めていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

委員長 はい。ありがとうございます。それではデザインの採用作品の選定について、どのように決めたら良いでしょうか。皆さん、意見、質問等ありましたら、よろしくお願いいたします。

和田 すいません最初からちょっと忘れたんですけど、いつまでに決めるんですって。

市教委 一応、スケジュールでは、今月中にというふうに決めて考えていたんですけども、ただ前回のが決まったのは、この次の会議の、大体いつも5月ぐらいだったんですけども、そこで最終的には決めておりましたので、これができたことで、必要に

なってくる、例えば校旗とか幕だとかそういうところのマークについても、基本的には3ヶ月ぐらいで、制作が前回のときはできるっていうのをちょっと確認しておりますので、今スケジュールは最初そういうふうに掲載させてもらったんですが、多少の猶予はございます。

推進委員 　いつかどこかでは、今、事前の審査でのこの5つの中から、決めようとしてるわけですね。例えばこの中で今日のこのメンバーの中で決めるとすると、自分の感覚でこれが良いつてきてどうですかっていう提案ですから、ないような気がするんですけども。子供たちで決めさせるなんていかんやなあこれ5つさあ。無理なのかなあ。俺は、自分が選んだやつ載ってるからそれに手をあげるけど、どういう決め方がいいですかね。

市教委 　それを皆さんにちょっと相談していただいて。

推進委員 　やはり1つの案として子どもたちに決めるんだろう、みどりと小川の児童生徒にさこれ。そういうのを参考にする時間ねえかなあと思いました。他の人が意見あれば。これはなんていうか朝日とか、その山とか川とか、そういうのがあるんですけど、その山の形とか見ると全然、この朝日の人たちが考えたデザインではない方が多いんですね。だからこれ結構、72点もあるってことは、全国からどのような内容で、どのように、どのぐらいの割合で来てるのか、地元の人たちがどのぐらいいるのか。その辺ちょっとわかるわかる範囲で聞かせてもらえればありがたいです。

推進委員 　よろしいですか。まず受け付けナンバー4というのがあるんですけど、ここに朝日プライマリースクールって書いてあるんですけど、プライマリースクールとなると、日本の教育の4じゃ合わないんですよ、プライマリースクールって、5歳ぐらいから入学するという学校のことを指しているんですよ。エレメンタリースクールっていうのは、だいたい日本の教育システムと同じ6歳ぐらいから入っていく学校ということ指すんですよ。プライマリースクールってこれイギリスの学校の表記の仕方ですよ。エレメンタリースクールっていうのは、米国式の表記の仕方ですよ。これどっちを選ぶかです。プライマリースクールって5歳ぐらいから、要するによく言われる何ていうんだろう幼稚園のような子供たちが入って、2年ぐらいまず準備して、それから小学校家庭に入るというの学校を指して言うんだと思うんですけど、これでいいのかどうか検討してもらいたいということと、先ほど和田さんが言いましたけど、私たちは朝日の学校ですので、ハマナスって関係ないんですよ。考えてみればハマナスなんて見ることもない子どもは。どうしてハマナスが入るのがよくわからない。村上市の花かもしれないけど、朝日の花は何でしょう。ひまわりだったと思うんですよ。だからこれ全然朝日に関係ないデザインだと思うんですよ。だからその辺りどうやって選ばれたのかよくわからない。そして私余計なこと言いますが、この朝日の何だろうこの、太陽の表し方なんか小学校の子どもたちが、図工でちょっと落書きで書いたような私イメージなんですよ。もうちょっと何かデザインだったりデザインらしくなんかやって欲しいという感じがして、なんかこれどう見たって子どもが描いたあたりのイメージですよ。プロが描いたとは思えないんですよ。どうなんでしょう、私ができないのに余計なこと言いますけど。

市教委 　はい。ありがとうございました。まず割合ということで、県外県内の割合につきましては、今回募集した71点のほとんどについては、県外からの公募になります。ちょっと、どれがどれってはいえないんですけども、結構学生さんの方が、まとめて出されてるところもございましたので、数が多くなったんだろうなとは思って

おります。例えば先ほどおっしゃられたデザインの中で、ちょっとここがおかしいとか、もしあった場合っていうのは、基本的には募集デザイン募集してる中でも、補作をすることがありますということで載せさせてもらっております。ちょっと文言がそぐわないものがあれば、それについては皆さんで協議して、補作をするかどうか、ちょっと書こうというちょっと作ってもらった方に失礼なのかもしれないんですが、消してもらいたいものとかがあればそこを消すだとか、そういう補作は、可能だと考えておりますので、よろしくをお願いします。

委員長 はい。ありがとうございます。他にご意見ございますでしょうか。はい、藤井校長先生。

推進委員 子どもたちに、ぜひ選ばすのはどうかっていうご意見ありましたか。それはそれでとてもいいことだと思うんですけども。もしするのであれば、校長の立場から言わしてもらおうと、子どもたちが選んだものを必ず採用するっていうことがないと。それで子どもたちの意見はこれが多かったね、参考にします。でも、違うものになりましたっていうと、そもそも子供たちが一生懸命これで選んだのが全部パーになるので、だったら最初から聞かないほうがいいのかなと、子どもたちの意見を。聞くっていうのであれば、必ずその結果に従って採用するっていう条件が必要かなって思いますそれでなければ、安易に子どもの意見聞いてっていうのはちょっと避けたほうがいいかなというふうに思います。以上です。

委員長 はい。ありがとうございます。

推進委員 私から1ついいですか。今この5点の中からありますけども、今一番端からハマナスをデザインしてるということで、朝日には関係のない、校章があるのであれば、それを除外してその中から他の何かこの他の5点の中から選んで、子どもたちに選んでもらって採用するというのもあるじゃないかなと思います。私の意見ですけども、一応そういうことでこれを今高橋区長さん言うようにこの真ん中の緑のやつ、これもそう、そこにそぐわないのであれば、2番4番は、なしっていうことで、この3点の中から選んでもらうっていう、あれも選定もあるのかなと思われるのでひとつご参考にしていただければと思います。

推進委員 ぜひ、ぜひ、ちょっと時間かかるかもしれないけど、やっぱもうちょっとプロの人たちに選んでもらいたいんですよ。この中から選べと言われても、選べる？

推進委員 文書があって皆さんどうこうっていうのはよくわかるんだけどね。

推進委員 今卒業式準備等で校旗とか改めて見ているんですけども、校旗にこのデザインが入ったときにうーんっていうデザインもあったりしまして、どれも一生懸命考えてもらうというデザインなんですけども、これが校旗のデザインになったときに、卒業入学式で飾られるんだなあとか、ステージの一番上にこれがドンッて飾られるんだよなあと考えたときに、果たしてどれがいいものかなってちょっと思ったっていう感想でございますが。はい、すいません一言言わせていただきましてありがとうございます。

委員長 はい。ありがとうございます。他にご質問等ありますでしょうか。

推進委員 これって、投票したやつのトップ5なんですよ。

市教委　　そうです。

推進委員　　太陽のちょっとデザインをもうちょっと工夫していただければこっちのとなりのあれでもいいのかなと思われるんですけども、これ、山と川があってこれ朝日だろうなっていうあれなんすけど、そこちょっと太陽のそこは、あれがちょっといまいちかなと、俺はここは何とか直してももらえるんであればもうちょっとひねっていただけるんであれば、ちょっといいかなと。私の意見はそういう、ちょっと考えがあります。

推進委員　　山と川に関しては、これは、太陽、私は逆に太陽はこのままでいいと思うんですけど山と川が合わせましたってのは驚々巢のイメージ、川は三面川と高根川のイメージは2本あればいいわけですから、ということでこの右の2つどちらかということで。太陽は右の方はかわいらしいというかなんていうか、子どもたちはこういうのがいいのかな。

推進委員　　1ついいですか。これもしかして、組み合わせで校章を作ることも可能ですか。今ここに出してもらった案を2つ組み合わせで。この太陽だったら太陽で、この山と川の形だったら抜けてこっちに持ってきてもらうとか。

市教委　　補作の範囲であれば、多少の修正はできるものだと思いますが、2つを合体させて、組み替えてとかっていうことは難しいかなと思います。

推進委員　　なんの条件もなく描いてもらったのか。

市教委　　そうですね。ただイメージをしていただいてってことで。

推進委員　　採用されると、何かもらえるのか。

推進委員　　5万円相当或いは記念品をあげるっていうのがありました。

委員長　　皆様なんかもっとごご意見ある方いらっしゃる方いらっしゃいましたら。

推進委員　　これ我々じゃなくて、本当にその絵のデザインをしてる方に1度見せていただいて、その方にちょっとプロの方に選んでもらうということも可能なことは可能ですか。私たち素人の目から見てこれを選んだわけなんですけども、本当にプロの目から見て、これは校章にふさわしいというものも漏れた選定の中に多分あると思うんです。これは私たち素人からの意見としてこの5つが選ばれたわけなんですけども、もっと本当のプロの方に見ていただいて、この作品がいいんじゃないかという作品もあると思うんですけども、それを選定していただくことは可能ですか。ちょっとそれなりの方に見てもらえば、たぶん今までの良かったやつをこれはいいんじゃないかというやつが多分出てきた中で、我々は素人ですから、自分の好きなものを選んでるわけですから、あれなんですけども。

推進委員　　プロっていうのは、デザイナーさん？

推進委員　　いや、学校の先生とかあるじゃないですか。美術の先生とか、そういう方にちょ

っと見ていただいて、そういう人たちは学校の先生だからいろんなものを見みてるわけですから、その人たちに見ていただいて、この漏れた中でも多分いいのがあるんだと思うんですけども、それを選んでもらうことは可能ですか。それを一杯選べっていうわけじゃないので、2点、3点ぐらい選んでいただければと。その中から決めるのもちょっと遅くないのであれば、それでもいいんじゃないかなと思って、それからまた話し合いをして今度、子どもたちに今校長先生言った通り子どもたち取るんであれば子供たちで選んでもらって、それをしっかり出した方が、これからの大事な校章が一番いいんじゃないかなと思うんですけども、どうでしょうか。

市教委 体操着は7月まででしたっけ。校章はそれまでに決まらないと

推進委員 いや、デザインですね、プリントなんで結構ギリギリまで入るし、これなんで、結構、あと、これプリントなんで、結構ギリギリまで行けるんじゃないかと。この生地をとりあえず用意しなきゃいけないということなので、生地確保のために、7月まで。中旬か。

推進委員 お話聞いて思ったんですけども、実際配属されるのが管理職になる校長先生教頭先生が、それを背負うって言ったら変ですけども、関わるが多くなるので、例えばその今いる4名の先生方に全部ちょっと見てもらって責任を押し付けるってなるとちょっと大変だとは思うので例えば市内の校長先生教頭先生で、移動して学校に来る可能性があるわけじゃないですか。その方々に、校章として使うのにいいものを選定してもらってという方法はできますかね。

委員長 はい、ありがとうございます。

推進委員 いろいろなご意見ありがとうございます。デザインを募集するときの、こちらに資料があるんですけども、そこにモノクロで表現してもイメージなどが損なわれないものとしてくださってという一文があります。これがとても大事なことかなと思って。例えば体操着なんかで、パッとしたときにカラーにはなりませんので、例えば右端の2つであれば、太陽がオレンジで山が緑で川が水色と、こうなってるから小学生がぱっと見たときに、これは、お日様と山と川だなんてのわかるんだけどこれが全部例えば黒とか真っ白とか、その人達によってはね、そういうことになっても、パッとイメージが損なわれずにこれが僕たちの学校のマークだなんていうのがあるかと。こういう視点もやっぱり大事なかなと思うので、そういったところからいくと、結局やっぱりデザインとして今まで採用されてきて今現の小川小学校とか、みどり小学校はかなりシンプルになってると思うんですね。イメージを、すごく具現化だから、ものすごく具体的なものでっていうよりも、ある程度イメージ化した図案化したっていうものになってるってことは、やっぱりそういうものの持つ普遍性だとか、カラーがなくても伝わるイメージだとかってそういう、なんちゅうのかな、良さっていうものがあると思うので、そんな視点も大事にしながら選ぶ必要があるかなというふうに思いましたすいません長くなりました。

委員長 ありがとうございます。他にご意見ありましたら。

推進委員 あれ教育委員会さんたちは、もう一度選定するってことは考えてますか。もう1回今私が言った意見を取り入れてくれるのであればもう1回選定してもらえると

市教委 選定というか、作品についてはまず、この5件の中から選ぶっていうスタンスで

させていただいたので。冒頭に平方が申し上げた通り、この中から学校の先生、前回の平成 31 年の時には、これは専門の美術の先生にご助言をいただいて、それも含めて、皆さんで判断していただいた。このシステムで判断していただいた、決めたっていう経過があったので、そのようなスキームかなあと思っていたのですが、少しお願いできる環境がちょっとなかったものですから、同意もいただけなかったりして、ただもしかするとこの 4 月から、新たな方が来たりして、お願いできるかな。専門家にお願いするかだとか。

推進委員 専門家にお願いするのであればこの 5 点の中から？それとも来た 70 何点からもう 1 回、何点か選んでもらってこれと照合して選んでもらう？

市教委 その辺もどうですかね。5 点について何かご意見をもらって専門的なご意見をもらって、その中から。

推進委員 今ご指摘あった通り朝日の花はハマナスじゃないので。一応この 2 番っていうのは、皆さんは朝日の花はひまわりとか、そういう、今はそういう話なので、やっぱハマナスではないので。そうなれば、こちら辺は却下になるのかなと思いますし、英語で書いてあるこれもちょっと対象外と、今話すると対象外かなと思いますので、これが 2 つなくなったのであれば、この 3 つの他にもう 2 つぐらいその方に選定してもらって選ぶっていうこともありえるのかなと思われるんですけども。やっぱあさひ小学校ということで朝日にあるものですから、やっぱよそのね、花とかそういうものを選ぶんでは、そういうデザインを選ぶっていうものではなくて、やっぱ朝日にちなんだものをやっぱ選んだ方がいいのかなと思いますんで、一応こっちの方私はこっちの 2 つを却下といたしまして、もう 2 つ選んでもらってまた選ぶっていうことも可能なかなと思って今、お話ししてるわけでございます。

推進委員 確かに今話聞いてて、ハマナスの花もなし、区長さんたちから、太陽のマークもどうかと思うっていう意見もあって、そうするとこの中で選ぶってなるとかなり難しいかと思うんですけど。ただ、もともと出た 72 点の中でもいやこれはないよねっていうようなデザインが結構あったかと思うんですね。それはちょっと却下して、ちょっと残ったもの今回太陽とかそういう花とか関係ないものも省いてちょっと有り得ないデザインも省いた中でもう 1 回検討するとか、あとはもうちょっとその中からわかりやすいようにして、教頭先生、校長先生なり、あと一番いいのはやっぱ子供たちの目線、でも子供たちの目線だけで考えてしまうとう今回の結果にもなりそうなので、やっぱその辺はやっぱ日頃関わっている先生方の視点から見ていただいた方がいいのかなっていう、ちょっと思いました。

委員長 はい。ありがとうございます。あとは、意見が今出ましたので、事務局にお返しします。

市教委 はい。たくさんご意見ありがとうございました。この場ですぐ決めるっていうことは難しいということのお話を受けたので、この議題につきましてはちょっと内部でも再度ちょっと再考させていただければいいのかなとちょっと考えております。美術の先生などにご意見を伺うというのも、再度ちょっと検討したいと思えますし、やり方についてもちょっと見直しをかけていきたいと思えます。

推進委員 1 ついいですか。今見てもらう中でも、やっぱこれは駄目だっていうものを最初からもう切り離して、教育委員会さんたちも見るわけですけども、教育委員会だけの目から見てこれは明らかに駄目だというのは、もう選定から外して見てもらった方が一番いいと思えます。これを全部見ていただくのはあれなので、これはもう

有り得ないというものを、もう頭からもう削って行って、縮小した中で見てもらった方が一番いいんじゃないかと思われまして、そこら辺ちょっと選定の内容を検討していただければいいかなと思います。

市教委　　すいません今委員長おっしゃるのは全部が全部元通りにするって話ではないですよ。この5点の中からってことですよ。

推進委員　　いやいや、5点の中からじゃなくて、もしも選んでもらうのはもうこっちのもう2点、2点はもうなしなので、もう2点別なものを追加していただければなと思います。もしも採用、その中にいいものが多分まだあると思うんです。あると思うんです。ただこの5点の中からじゃなくてもうこっちの、今意見言った通りこの2つはなしとして、この3つの中から選ぶわけですよ。だけどこの3つの中から選ぶのはちょっとあれかなと思うので、もうちょっと、もうちょっと検討した方がいいんじゃないかなと思うんですけども。

推進委員　　皆様に素朴な疑問なんですけども、今回選ばれるときに、私さっきご意見話してまた校旗とか、ステージのところこの校章がつくかなってのを考慮したら、選定した5つ選んでるんですけど1人当たり、変わっちゃうかなっていう方とかいらっしやいますか。いや、それであっても変わらないかなあっていう感じですかね。変わらないですかね皆さんね、そこは変わらないですかね。わかりました。

推進委員　　体操着とかああいうのにつけるのって、やっぱりシンプルな方がいいわけですよ。

推進委員　　あんまりおっさくないじゃないですか。しかも子供のサイズで、この胸にって、だから、シンプルじゃないとあんまり細かいデザインだと何書いてるかわからんというそういうのはあります。パッと見て。

推進委員　　体操着には乗らないです。

推進委員　　これはそれを小学校にした方がいいんじゃないかと意見を出したんですけど、だけどなんかそのあれがあれってなんだって、著作権的な権利があるということで。まあ、いろんなあれがあるんで後は教育委員会さんにお任せしますけども、もうちょっといいのもあるのかなと思って、ちょっと選定していただければなと思います。

委員長　　皆様他にご意見等ありますでしょうか。一応事務局にあれします。

市教委　　はい。すいません。やっぱりこの決め方の流れで進めさせてきていただいておりますので、5点は5点として、ひとまずこれで皆様から抽出いただいたんだと。これについて、専門家なり、ちょっと中立の立場の方にご意見をいただいて、それをまた皆さんでご審査いただくとか、いう方法ということではいかがでしょうか。

推進委員　　その審査、専門家にみてもらうことにあたって、他のものは見せないんですか。

市教委　　なのでこの5点は5点として、抽出いただいたので、はい。それは後戻りはしたくないかなと思います。皆様もそういう所存で選んでいただいたと思うので、それでいかがでしょうか。この委員会で、そういきましようと言っていたら、そのような形で。

推進委員 確認ですけど、そのお気持ちはわかりましたがなんですかね、デザインのところと、先ほど委員が言われた思いのところと、それちょっとどう酌み取ればいいのか。例えばその方が、いやデザイン的に2番よねってなって、いやいやそんなハマナスなんうちら関係ないしとなると、どうとっただいいんでしょうかね。その選ばれる方は難しいんじゃないか。デザイン的に見るのかそういう思いまで見るのかとかその辺りどうとらえるか。

市教委 その方というのは、どの方。

推進委員 専門家の方。

市教委 私もどういう視点で見て、プロの方がどうして見ていただけるのか、あれなんですけどわからないですけども、ハマナスは村上市だけでも、朝日にはゆかりない薄いかなってところで皆さんそれは、この委員会のメンバーで却下されましたとかっていう選び方なんじゃないかな。

推進委員 残ったところから専門家が意見を言うということ。

市教委 いや、今はちょっとこの5点の中からそのこの専門家の方にご意見をそれぞれいただこうかなと。

推進委員 デザイン的にいいねってなっても、いやいや、メンバーからは、はまなす駄目ですよねってなったよってことになりますよね。そうすると、デザイン的にはいいのにそういうことなんだねって。

推進委員 ハマナス、ではなく桜とさえばいいのでは。

推進委員 英語をなくしたらちょっとはいいいかなと思うんですけどね。もし、2番を決定したとなれば、ちょっと変えることは可能じゃないですか。ただこの朝日何とあってやつを取り除くとか

市教委 デザインも校章となると、そのイメージは、これをイメージしてこの校章とき決まりましたとか、なんかフレーズあると思うんですね。必ず。それが選ぶ推進委員の皆さんこの合致されてるかどうかそれも判断になるかと思うんですけども。ハマナスだとやっぱそぐわないのでこれはやっぱり違うよねとかっていうご判断。

推進委員 最終的にはやっぱりここで決めねばないんだ？1回専門家に見てもらおうがどうしようが、皆さん決めれますかね。

市教委 この会でお願いしたいですよ。

推進委員 これって、5個選ばれてるじゃないですか。この人たちで選んだんですけど、何票ずつ入っているんですか。どれぐらいずつ入ってて、多分ここに入っていないものもあったときに、どれぐらいの票の差があったのかなと思って。多分選んだのが入っていない方もいらっしゃると思うんですけど、その中にもいいものはあるんじゃないかなと思うんですが、その集計ってあるんですか。

市教委 はい、集計の方はあります。ただ、点数を何点とかっていう話になると、ちょっと何か言いにくいところがございます。確かにたくさんデザインがあったの

で、1票ずつしか入っていないものも当然ございました。その中で複数点数が入った中の上位を選ばせてはいただいておりますので、そのぐらい。

推進委員 2番と4番がハマナスなんだよね。

推進委員 ここの中で選んでもらうということで。

推進委員 でもこの中で選ぶっていうと、反対意見が出てるんでそれでもいいんですか。

推進委員 ここちょっと今見たらこう直せるのであれば直してもいいかなと。2番じゃ駄目だって言いますがその英語の部分を取り除けば多少はいいのかなと。ある意味見た目が、ハマナスじゃなくて桜だよって言えば桜にも見えるはず。

推進委員 あと太陽をなくせばいい。

推進委員 太陽をなくせばそれでもいいのかなと。ただ、この円のところ、この部分だけちょっとこの棒の部分がなくなって、この円の部分で、この英語の部分がなくなれば、それでもシンプルで桜と思えば桜ということで、逆にハマナスなんて書くからダメで配慮して桜だよって言わせれば、それでもなるような気もするんですけども。だからそういうような気もします。これをちょっと取り除いて、私たち素人から見て、この点々を取り除いて、下の英語の部分も取り除いて、それで桜ですよってイメージすれば、朝日は桜いっぱいあちこちにありますが、それでもいいのかなとそれだけこれだとちょっとシンプルでいいのかなと思われるんですけども。

市教委 基本的には補作はできるものだと思いますんで、それが全く違う形に変わると、駄目かもしれませんけど、修正を加えることは、このデザインすべてについて、不可能ではないと。

推進委員 そうすればいいかなと思います。これも書いてある部分を、はまなすっていう情報もちょっと消していただいて、すればいいのかなと思って。ハマナスだから、皆さん駄目だというあって、桜だよって言えば、なるほどねって納得するかもしれない。この5点でいくのであれば。

推進委員 スケジュール感からいくと、あれですか、開校までに間に合いそうなんですか、今検討してますけど。例えば校旗作るとかステージのところにつけるとか、やらなきゃいけない事がいっぱいあるんですけど。それが9年の4月までにスケジュールで、間に合いそうなんですかね。間に合うんだったらそんな急ぐことないし。

市教委 先ほどの説明をさせてもらったんですけども、前回のときであっても、受注注文をしたのは、9月以降になってからでございました。なので、基本的にはまだ大丈夫ではあるんですけども。

推進委員 そうすれば時間的にはゆとりがあるということですね。

委員長 話進めます。今一応ここで決まらないので、一応ちょっと見てもらって、それからちょっと意見で、この5点の中からでいいんじゃないかという事務局からのお話と、一応今言った先生は可能だということで、選んだ中からちょっと修正するというので、していただければありがたいかなと思います。一応この方向でいくとい

うことなので、皆様、それでまずあれでしょうかよろしいでしょうか。

推進委員 子どもたちにも入ってもらうということで私たちだけじゃなくてうん。

委員長 最終的に子どもたちにもちょっと選んでもらうってということで、それをまず優先的にやるのかまたそれは今後、次の話し合いとかこれからの話し合いでもらえればありがたいことです。そういうことで、皆様どうでしょうか。いいですかね。はい、藤井校長先生。

推進委員 公募の説明を見て、一生懸命考えてくださって応募された作品だというふうに解釈しますので、例えば葉のはまなすがうまくないので、桜にしてもらいたいんだとかひまわりにもらいたいなとか、そういうのであればこちらが勝手にこういうふうにしますって言うんでなくて、そういうふうにしてもらえるとありがたいっていうふうにこれを作った方にお伝えして、それでもそういうコンセプトでもう1回ちょっと描いてみてくれないかとか、ちょっとそういうふうな丁寧なやり方しないと、描いてって集めておいてそしたらこれ、駄目だからここ変えたっていうのはちょっと余りにも失礼なのかなっていう感じがしますので、何だ朝日小学校ってなると悪いのでやっぱそういうするんであれば、ちょっと補作だとか変えたいてんであれば、そういうふうな丁寧な対応が必要かなというふうに思います。すいません。

委員長 ありがとうございます。そういう意見もありましたので、とりあえず検討いただいて、ちょっとよろしくお願ひしたいと思います。

じゃあ次に移ってもよろしいでしょうか。それでは、5番のその他について事務局からよろしくお願ひいたします。

市教委 はい。それでは5番のその他についてでございます。推進委員会の変更、推進委員の変更についてと、あと次回の会議日程について説明をさせていただきたいと考えておりました。推進委員の変更につきましては、基本的には委員の要綱によると、この統合の事業が終わるまでということの期間になってございます。ただ、各区の区長さんとか、いろんな学校運営協議会さん、PTAさんにつきましても、もし変更があるようであれば、私今日紙の用紙の方は用意してもらいましたので、それで例えば学校長に出してもらおうとかお願ひをしたいなと考えておりますのでよろしくお願ひいたします。それとあと次回の会議につきましては、本来であればちょっと今議題の再検討するところが生じてきておりますので、なるべく早く次の会を考えていきたいとは思いますが、今現在ちょっと考えているのが、ゴールデンウィーク明けの5月の中旬ぐらいをめどに進めたいなと考えておりました。なかなか4月中ですと、いろんな学校も入れ替え、新入学児童がいらっしやったり、バタバタするところもあろうかと思ひますので、その辺の落ち着いた頃というか、ちょっと調整ができる時期に行いたいなとは考えておりました。ただ、今回ちょっとデザインのことについて、ちょっと考え、改めるところが出てきておりますので、また日にちについては、委員長副委員長の、日程調整をしながら、返事の方また落とさせていただきますと思ひますので、よろしくお願ひします。今時点でこの日にちというのは、まだ決まっておらないので、また次回案内させていただきますのでよろしくお願ひします。以上です。

委員長 ただいま事務局からの推進委員会の変更と次回の日程についてご説明がございましたが、何か質問等ございますでしょうか。

それではないようなので、以上で本日の議事については以上となります。大変ありがとうございました。

市教委 鈴木委員長ありがとうございました。それでは最後6閉会の挨拶として、富樫副委員長からお願いしたいと思います。

副委員長 はい、今日は第4回統合推進委員会ということで皆様方お集まりいただきありがとうございます。ここにつきましてもいろいろ皆様方と話を詰めて、会議を進めていきたいと思いますので、今後もよろしく願いいたします。
今日はありがとうございました。

20時45分 閉会